



# Yonago East Weekly

創立 / 1968年4月24日 事務所 / 米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 (0859)32 5531  
 例会日 / 水曜日12:30 ~ 13:30 例会場 / ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 (0859)33 0911  
 会長 / 新納哲雄 幹事 / 小谷維夫 会報 / 永島清孝 提供 / 東京印刷

## 出席報告

会員数77名 出席数 39名 欠席数 32名  
 出席免除会員 6名(荒川(雄)君、村上君、田中君、松本(正)君、新宮君、永島(武)君)

出席率 66.00%

前回補正出席率 6/4 84.00% 5/21 96.00%

## 欠席者

足立君、藤尾君、深田君、秦野(一)君、細田君、小谷(隆)君、小土井君、小西君、松本(啓)君、長棟君、永島(清)君、西村君、野坂(裕)君、野津君、石部君、尾沢君、安井君、高林君、戸田君、瀧井君、豊嶋君、上森(英)君、上森(明)君、寺崎君、内田君、吉野君、吉岡君、柳谷君、山中君

## ビジター

横山洋君、内山隆義君(岡山東)

## メーキャップ

荒川(圭)君、秦野(愛)君、木美君、小谷(維)君、前畑君、新納君、尾沢君、小椋君、杉原君、瀧井君、田村君

## 会長挨拶

6月8日曜日に中海アダプト活動の一斉清掃がありました。米子東RCからは15名という沢山の方に参加していただき、しっかりと良い汗をかいていただきました。本日はタバコを吸うことと歯周病についてお話します。タバコをすう量が多くなればなるほど歯周病は進みます。1日に30本すう人はすわない人とは6倍のリスクで歯周病になります。3つの原因が考えられます。1つは歯の周りの血管が麻痺し、十分な酸素が送られない。2つ目は歯の周りに出来た傷が治りにくい。3つ目は体全体の免疫機能の低下です。タバコの主成分のタールは非常に発がん性があります。タバコをすう人は高速道路を歩いて目的地に行くようなもので、途中で事故に遭う可能性が非常に高い。しかし、その事故に遭わない人もおられて、代表的な人が市川 昆さんです。かなりのヘビースモーカーでしたが92歳まで生きられました。わがクラブの島先生の話によると、タバコを悪いものだと思って恐れながらすう方が健康にさらに悪い。同じ吸うならタバコは良いものだと思って

吉岡君、石部君、宮永君、豊嶋君(6/8中海清掃)、永島(清)君、秦野(愛)君、木下君、木美君、上森(明)君、上森(英)君、野津君、瀧井君、岩崎(浩)君、永見君、井上(賢)君、佐田山君(6/12米子中央)

## 今週のお祝い

本人誕生祝: 21日松本正己君、25日坂口紀之君、27日池淵建夫君、29日北沢薫君

スマイルBOX 34,000円(累計1,015,500円)

出席100%祝: 荒川(雄)君、本人誕生祝: 北沢君、池淵君、坂口君、松本(正)君、40周年記念に藤瀬歯科医をトガより招いて: 新宮君、梨の花は春の雪のDVD発売のチラシを配布させて頂きました: 高橋君、音楽熟成東京大会を開催チラシと会報を配布させて頂きました: 杉原君、08-09年度地区大会に会員・ご家族の登録・出席をお願い致します: ガバナイル外事務所

吸った方がまだ体には良いと言われました。最近では堂々とタバコが吸えなくなってきました。川柳に ”近頃は、大人が隠れてタバコを吸う”。

## 幹事報告

### 1. 義援金協力をお願い

ミャンマー台風被害と中国大地震

### 2. 例会変更通知

|          |          |      |
|----------|----------|------|
| 鳥取北RC    | 7月 8日(火) | 夜間例会 |
| 松江RC     | 6月25日(水) | 夜間例会 |
| 松江しんじ湖RC | 6月24日(火) | 夜間例会 |
|          | 7月22日(火) | 夜間例会 |
| 松江南RC    | 6月30日(月) | 夜間例会 |

各クラブビジター受付あり

### 3. 40周年記念誌・会員手帳掲載用写真撮影 6月18日 例会場にて



ROTARY SHARES 1-例-は分かち合いの心

## ガバナ-エレクト事務所 例会訪問

次期地区大会

実行委員長

横山 洋 氏

次期地区幹事

内山隆義 氏



## プログラム



「DARAZUが日本を救う！・・・かも？」

米子信用金庫本店 地域振興グループリーダー

遠藤 彰 氏

2007年11月に KIHATI FESTIVAL IN YONAGO

を開催いたしました。岡本喜八映画監督のスピリットをよりどころに新たな創造活動を支援する事を目的とし、地域活性化に関する事業を通じて地域住民とともに住みよいまちをつくることを目指しています。このフェスティバルは、次世代を担う若者達の多彩な創造活動を応援することを目的としています。元気のあった頃の米子人の気質を「DARAZU」（何でも真っ先に飛びついて、突拍子もないことをしてしまうが、どこか憎めない）とし、その象徴的な存在を岡本喜八監督と位置づけています。DARAZUを広めることにより、米子に再び元気を取り戻そうとする活動を展開しています。現在、いろいろな活動をしておりますが、身近なところで、自動販売機に若い人たちの絵を入れていただいて売り上げの一部を資金としています。中心市街地活性化活動、観光メニュー発案、などです。是非、視点を変えて当たり前だと思っていた世界が、とたんに輝いてありがたい世界にし、みんなが幸せになるよう活動していきたいとおもいます。

## 家庭集会 6月11日 伊藤慎哉会員宅

参加者：新納君、小谷(維)君、井上(賢)君、伊藤君、杉本君、北沢君、柳谷君、野坂(裕)君、井上(博)君、秦野(愛)君、田淵君、荒川(圭)君、長棟君



## 次回プログラム

6月18日 「私の職業」

宮永誠治君、柳谷百合子君

6月25日 夜間例会

7月 2日 「Q-列-の友紹介」

未定